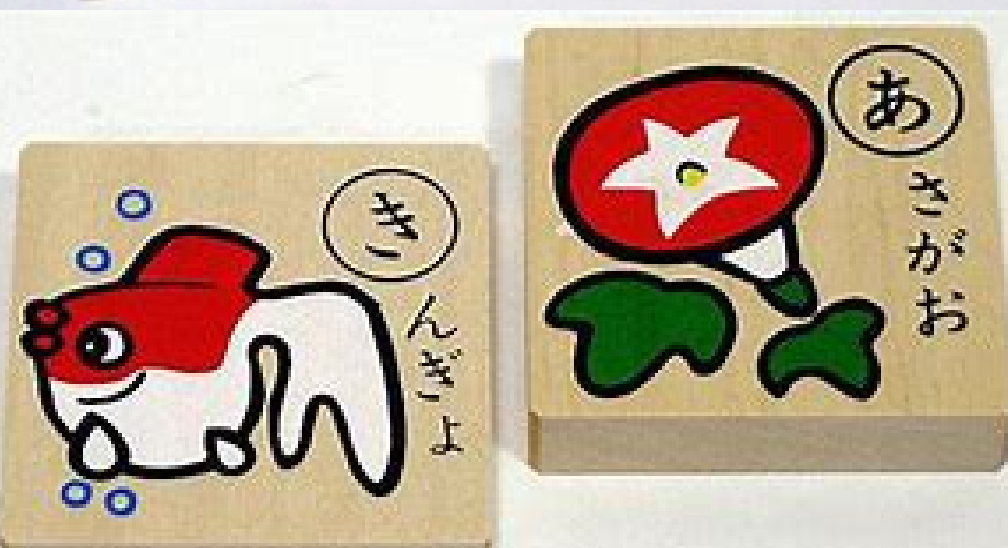


音韻意識の発達

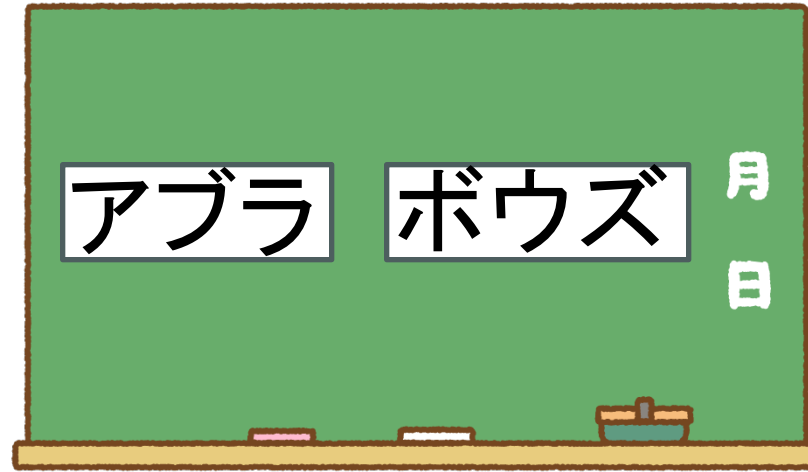
- 4 歳後半
 - ・ 音韻分解 「あたま」は「あ」＋「た」＋「ま」
促音、長音への気づきはもっと後
 - ・ 単語の最初の音、終わりの音が分かる
- 5 歳前半
 - ・ 語中音の抽出 「あたま」の真ん中は「た」
 - ・ しりとりができるようになる
 - ・ 2 モーラ語が逆さから言える「うし」→「しう」
- 6 歳
 - ・ 3 モーラ語が逆さから言える
 - ・ 3・4 モーラ語からある音を抜かして言える
「うたごえ」から「た」を抜くと「うごえ」

デコーディング

- 文字、単語を音声に変換すること。
- 黙読も含む。
- 「た」の記号を見て「t a」と音声にすること。
- デコーディングが速く正確に、自動化すれば読解に集中できる。
- 中学年以降は読むことを通して学習をする比率が高くなる。読みの困難さは学業全体に影響してくる。
- 英語では「C」はCAT, CHURCH, CLASSなどで様々な読み方をする。それだけ、デコーディングに困難を感じる人がたくさんいる。



6歳の子どもので、覚えておける数は平均4個くらい。



語彙の少ない子どもにとって多くの言葉は知らない単語。大人が無意味語を聞いている状態と同じ。でも、その子の長期記憶の語彙を使えば……

「アブラボウズ」という深海魚がいます

アブラ+ボウズ ➡ アブラボウズ

ベースを遊び感覚で楽しく身につける

【語彙の習得】

- ・読み聞かせ（質問付き）
- ・しりとり（書き出し そのまま ジャンル ）
- ・なぞなぞ
- ・反対語さがし（量、気持ち、五感、……）
- ・「あ」のつく食べ物さがし（最初につく どこについて
もいい すくないが勝ち）
- ・自動車 恐竜 さかな 虫 電車 等々の好きなもの

【量や順序の習得】

- ・ブロック重ね 果物の絵を囲む 多少長短のクイズ
- ・すごろく遊び すごろくづくり サイコロづくり

数の三項関係(数処理)

